

# 自己評価・学校関係者・外部評価報告書

令和6年3月5日

国立音楽大学附属幼稚園

※本報告書は、評価委員会で学校・外部評価委員向けに説明した際に使用したものです。

# 1. 子どもの探究を支えるモノや場の配置を工夫し、園内や園庭の豊かな環境を構成したか？























## 水の探求







ライト  
テーブル







光と影  
光の面白さ、不思議さ







光をあてることでモノが多様な見え方があることを不思議がり、面白がりました。



## 2. 学年ごとに計画的な栽培活動を行い、生長の不思議さや収穫の喜びを味わうとともに、食育を推進したか？



4歳

園庭の梅の実で梅ジュースを作りました。子どもが梅ジュースの作り方のレシピをお家から持ってきてくれました。







4 歳

家から持ってきた種  
を植え、長期間継続  
して大事に育てたス  
イカ。  
どうやって食べる？  
とみんなで考え、ス  
ムージーにしていた  
だきました。







5歳  
みんなで大学にタケ  
ノコをほりに行しま  
した。年長組が作っ  
た、たけのご飯を  
幼稚園のみんなでい  
ただきました。



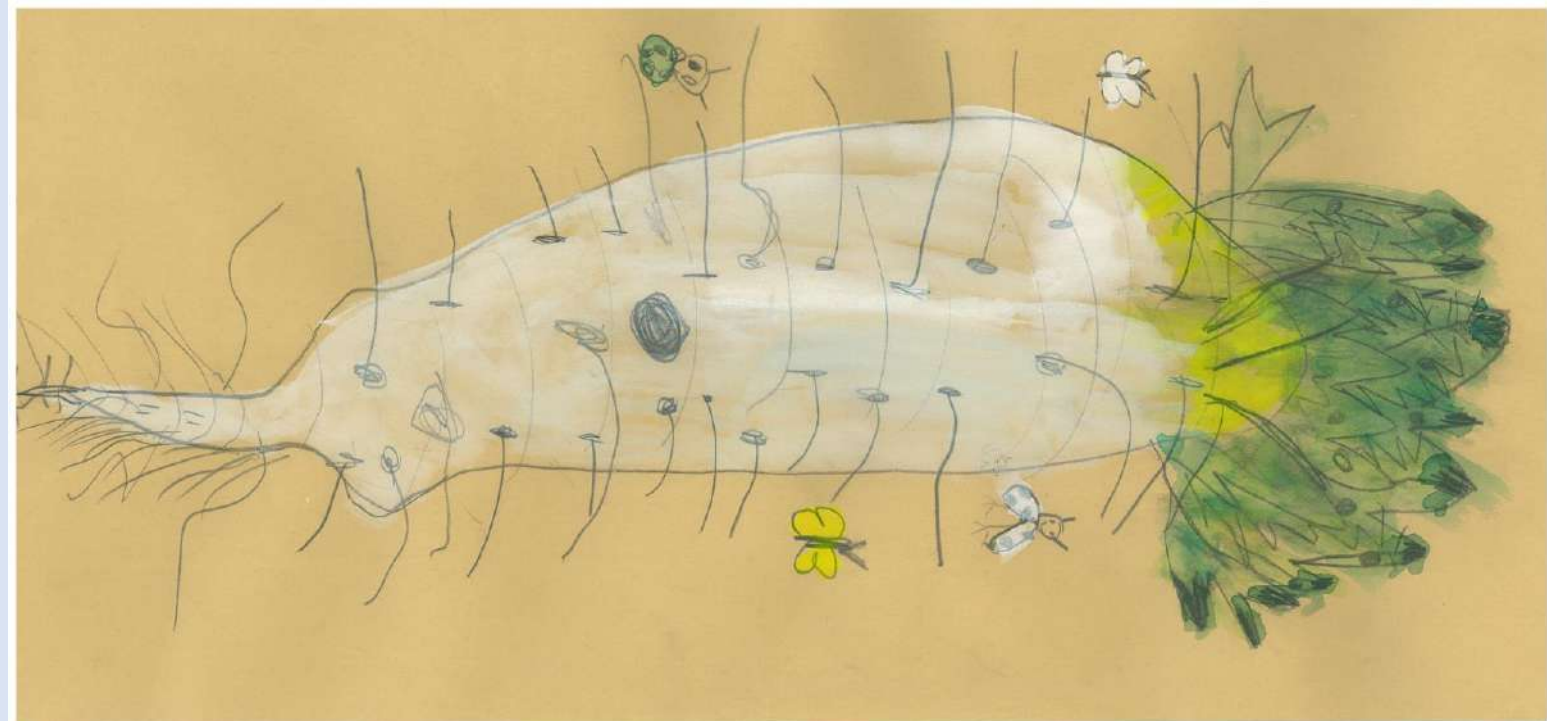




## 栽培活動







5 歳  
自分たちで心を込めて育て、  
食して、描いたダイコンの絵



### 3. 日々のドキュメンテーションが、子どもや教員にとっては明日の活動や探究に、保護者にとっては子ども理解につながったか？



- 保護者が幼稚園の生活や、子どもの“今この時”の興味・関心を知ることができた。
- 子どもたちの学びや探求が、幼稚園と家庭で循環した。
- 保護者の幼稚園への理解や信頼を深めた。
- 保育参加と日々のドキュメンテーションが双方向に作用し、子ども理解を深めた。



## 4. 教員自身が保育への探究や子ども理解を深めるための研鑽を積んだか？

	園 内 研 究 会	
6/29	特別支援を要する子どもへの音楽的関わり	国立音楽大学 三宅博子先生
9/26	親子の絆を育む声・言葉・歌	子ども教育宝仙大学 葛西 健治先生
10/13	音楽リズムにおけるリトミックについて	国立音楽大学 伊藤 仁美先生
12/21	『子どものためのリトミック』について	国立音楽大学 伊藤 仁美先生
2/22	組織の一員として互いの意見を出し合う、聴き合う	国立音楽大学 安部 博史先生



	オンライン研修会		参加人数
7/29	子どもと保育実践研究会 「保育の質はどうやれば上がるのか？～働き化改革と保育の質の両立への挑戦」	講演 分科会	4名参加
8/11	子どもと保育実践研究会2023年度夏期全国大会 「町やコミュニティをベースにした学び」 「通知表をやめた小学校で生まれてきていること」	講演 分科会	4名参加
1/28	子どもは大人と異なる音を聴いている？！	シンポジウム	7名参加

	研修会・保育見学　・実技研修	会場	参加者
7/25	Cha Cha Children Soshigayakoen (保育園)	世田谷区	5名参加
8/20	日本イエナプラン教育第8回全国大会	長野 大日向小学校	4名参加
3/12（予定）	群馬　清心幼稚園	群馬県前橋市	2名参加
8/3	和太鼓実技研修会	立川	1名参加



# 国立音楽大学 夏期音楽講習会 附属幼稚園音楽実践ポスター発表 (2023/8/25)





## 5. 音楽大学附属の特性を生かした教育内容や環境を作ったか？



リトミック

5歳 和太鼓



5年生が案内してくれた  
音小の音楽室